

平成23年度決算の概要

1 新契約の状況	1ページ	5 資産運用の状況	5ページ
2 保有契約の状況	2ページ	6 基礎利益の状況	7ページ
3 損益の状況	3ページ	7 健全性の状況	8ページ
4 資産・負債の状況	4ページ		

株式会社 かんぽ生命保険
平成24年5月15日

データは、いずれも単体ベースのものとなっております。

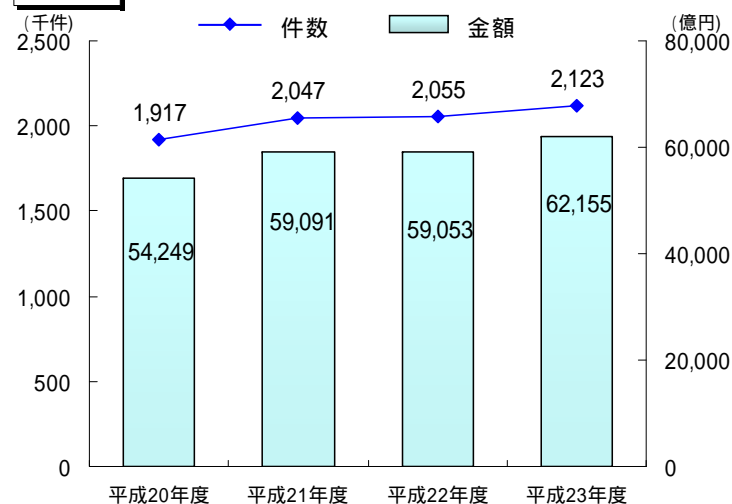
1 新契約の状況

平成23年度の新契約は、個人保険が212万3千件、金額6兆2,155億円、個人年金保険が21万件、金額7,219億円となりました。

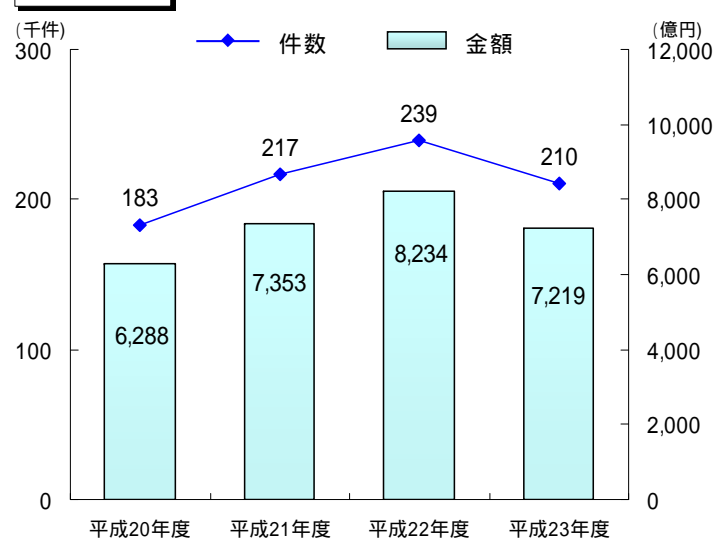
(単位:件、百万円(単位未満四捨五入))

	平成23年度 (平成23年4月～平成24年3月)		平成22年度 (平成22年4月～平成23年3月)	
	件数	金額	件数	金額
個人保険	2,123,253	6,215,473	2,055,162	5,905,313
普通終身	296,218	1,022,704	287,187	987,195
定額型	65,233	166,168	61,212	156,731
倍型	230,985	856,537	225,975	830,464
特別終身	203,428	644,775	162,666	502,391
普通定期	760	1,658	813	1,888
普通養老	911,498	2,373,656	917,501	2,397,763
特別養老	469,639	1,921,625	427,460	1,745,249
特定養老	20,214	19,992	22,504	22,104
学資保険	221,496	231,064	237,024	248,675
上記以外	-	-	7	49
個人年金保険	210,226	721,930	239,355	823,390
終身年金	271	2,425	3,920	31,821
定期年金	209,955	719,505	235,435	791,568

個人保険



個人年金保険



2 保有契約の状況

かんぽ生命の保有契約は、個人保険 802 万件、金額 23 兆円、個人年金保険 89 万件、金額 2 兆 8 千億円となっております。
独立行政法人郵便貯金・簡易生命保険管理機構から受再している契約は、保険 3,102 万件、金額 85 兆 9 千億円、年金保険 439 万件、金額 1 兆 6 千億円となっております。

(単位:件、百万円(単位未満四捨五入))

(単位:件、百万円(単位未満四捨五入))

	かんぽ生命の保有契約			
	(保険者:株式会社かんぽ生命保険)			
	平成24年3月末		平成23年3月末	
	件数	金額	件数	金額
個人保険	8,018,950	23,043,182	6,180,457	17,642,154
普通終身	1,158,623	3,930,769	914,126	3,096,640
定額型	215,150	538,186	156,087	387,228
倍型	943,473	3,392,583	758,039	2,709,412
特別終身	600,042	1,832,563	412,702	1,237,258
普通定期	2,964	11,866	2,484	9,725
普通養老	3,402,705	8,588,915	2,605,999	6,574,477
特別養老	1,784,809	7,320,512	1,386,825	5,709,150
特定養老	77,595	103,686	60,458	72,564
学資保険	991,464	1,251,901	797,005	938,842
上記以外	748	2,970	858	3,498
個人年金保険	887,329	2,781,529	686,957	2,223,577
終身年金	13,524	107,217	14,139	112,374
定期年金	873,792	2,674,223	672,805	2,111,114
夫婦年金	13	89	13	89

	【参考】受再している簡易生命保険の契約					
	(保険者:独立行政法人郵便貯金・簡易生命保険管理機構)				(保険者:日本郵政公社(当時))	
	平成24年3月末		平成23年3月末		平成19年9月末	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
保険	31,015,777	85,854,161	35,495,745	98,910,033	55,179,692	152,298,879
普通終身	4,842,037	11,050,555	5,070,620	11,543,576	6,037,550	13,700,659
定額型	2,092,778	4,811,126	2,147,992	4,939,807	2,367,177	5,456,120
倍型	816,747	2,326,522	867,688	2,489,793	1,168,631	3,451,588
特別終身	5,467,638	13,305,206	5,691,345	13,738,634	6,577,000	15,478,932
普通定期	3,961	19,457	5,416	25,975	12,607	59,300
普通養老	7,842,037	19,239,816	9,761,422	23,924,362	19,264,113	47,243,499
特別養老	6,300,304	29,266,282	7,573,580	35,055,478	11,324,192	52,441,371
特定養老	102,585	185,921	124,118	226,161	173,112	314,368
学資保険	5,408,877	9,888,866	6,102,475	11,241,149	8,869,136	16,393,243
上記以外	1,048,338	2,898,057	1,166,769	3,154,698	2,921,982	6,667,507
年金保険	4,393,202	1,628,466	4,886,361	1,809,436	6,562,824	2,404,505
終身年金	1,323,997	417,970	1,348,484	425,634	1,433,711	453,443
定期年金	2,940,403	1,175,115	3,408,411	1,348,243	4,997,338	1,914,874
夫婦年金	128,704	35,379	129,368	35,558	131,666	36,186

注 簡易生命保険契約の計数については、独立行政法人郵便貯金・簡易生命保険管理機構及び日本郵政公社における公表基準によるものです。そのため、かんぽ生命契約と簡易生命保険契約については、単純に比較することはできません。

3 損益の状況

平成23年度の損益は、経常収益1兆5,386億円、経常費用1兆72億円、経常利益5,313億円となりました。経常利益から、特別損失の価格変動準備金繰入額485億円等を差し引き、契約者配当準備金として2,719億円を繰り入れた結果、税引前当期純利益は2,089億円となり、当期純利益は677億円となりました。

	平成23年度 (H23.4.1～H24.3.31)	平成22年度 (H22.4.1～H23.3.31)	差額 -
経常収益	125,386	133,754	8,368
保険料等収入	68,564	73,423	4,858
資産運用収益 (注1)	16,317	16,628	310
その他経常収益	40,503	43,703	3,199
支払備金戻入額	251	1,108	856
責任準備金戻入額	40,209	42,523	2,314
経常費用	120,072	129,532	9,460
保険金等支払金	113,384	122,749	9,364
責任準備金等繰入額 (注2)	133	177	44
資産運用費用 (注3)	630	472	157
事業費	5,160	5,355	195
経常利益	5,313	4,222	1,091
特別利益	-	117	117
特別損失 (注4)	504	2	502
契約者配当準備金繰入額 (注5)	2,719	3,119	399
税引前当期純利益	2,089	1,218	871
法人税等合計	1,412	445	966
当期純利益 (注6)	677	772	95

(単位:億円(単位未満切捨))
主な科目について掲載しております。

注1 資産運用収益は、利息及び配当金等収入1兆5,411億円、有価証券売却益903億円等です。

注2 責任準備金等繰入額は、契約者配当金積立利息繰入額133億円です。

注3 資産運用費用は、有価証券売却損302億円、金銭の信託運用損262億円等です。

注4 特別損失は、価格変動準備金繰入額485億円等です。

注5 契約者配当準備金繰入額は、受再している簡易生命保険の契約に対して2,595億円、かんぽ生命の契約に対して124億円です。

注6 当期純利益に対する税率変更の影響は、238億円です。

4 資産・負債の状況

総資産は、平成22年度末比3兆980億円減少し、93兆6,886億円となりました。

純資産は、利益剰余金及びその他有価証券の含み益が増加したことにより、1兆2,920億円となりました。

	平成23年度末 (H24.3.31)	平成22年度末 (H23.3.31)	差額 -
資産	936,886	967,867	30,980
現金及び預貯金 (注1)	12,249	20,461	8,212
金銭の信託	2,427	2,253	173
有価証券	745,871	771,730	25,859
国債	599,621	641,030	41,408
地方債	77,779	62,557	15,221
社債	62,275	60,905	1,369
外国証券	6,186	7,237	1,050
貸付金 (注1)(注2)	139,290	145,474	6,184
無形固定資産	1,021	959	61
繰延税金資産 (注3)	3,697	3,097	600
負債及び純資産	936,886	967,867	30,980
負債	923,965	955,790	31,824
保険契約準備金	886,510	928,178	41,668
退職給付引当金	568	557	11
価格変動準備金	4,582	4,096	485
純資産	12,920	12,076	843
資本金	5,000	5,000	-
資本剰余金	5,000	5,000	-
利益剰余金	2,348	1,864	484
その他有価証券評価差額金	571	211	359

(単位:億円(単位未満切捨))

主な科目について掲載しております。

注1 現金及び預貯金の残高の前年度末との差額の主な要因は、当期末日を支払期日としていた機構貸付の元本6,538億円及び利息1,439億円について、当期末日が金融機関の非営業日であったため、翌期に当社の預貯金口座に入金されたことによるものです。

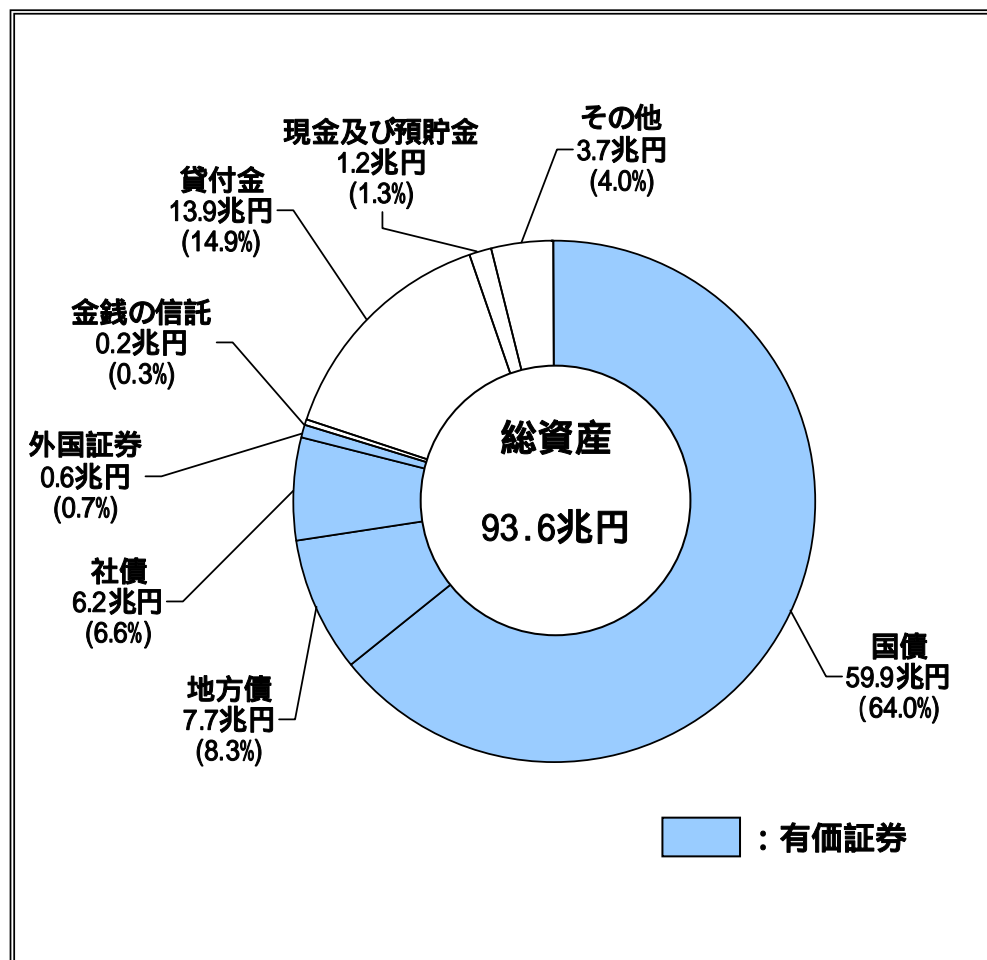
注2 貸付金の内訳は、機構貸付 13兆3,294億円、一般貸付 5,786億円、保険約款貸付 209億円です。

注3 繰延税金資産の主なものは、責任準備金 2,705億円、支払備金 482億円等の将来減算一時差異に係るものです。

5 資産運用の状況

かんぽ生命の資産運用は、国債を中心とした有価証券が74兆円、貸付金が13兆円等で平成23年度末の総資産は、93兆6千億円となっております。

1 資産構成（平成23年度末現在）



2 総資産の推移

	平成23年度末 (H24.3.31)	平成22年度末 (H23.3.31)	平成21年度末 (H22.3.31)	事業開始時 (H19.10.1)
総資産	93.6兆円	96.7兆円	100.9兆円	113.7兆円

3 運用利回りの推移

	平成23年度 (H23.4.1 ~ H24.3.31)	平成22年度 (H22.4.1 ~ H23.3.31)	平成21年度 (H21.4.1 ~ H22.3.31)
運用利回り	1.66 %	1.64 %	1.58 %

注 運用利回りは、キャピタル損益等を含めた利回りです。

5 資産運用の状況

満期保有目的の債券及び責任準備金対応債券を含めた有価証券全体では3兆3,494億円の含み益となっております。
 その他有価証券では827億円の含み益となっております（税効果適用後は571億円）。

4 含み損益の状況

	平成23年度末 (H24.3.31)		平成22年度末 (H23.3.31)	
	帳簿価額	含み損益 (税効果適用前)	帳簿価額	含み損益 (税効果適用前)
合 計	75兆6,561億円	3兆3,494億円	78兆3,459億円	2兆2,410億円
満期保有目的の債券	44兆4,449億円	2兆888億円	41兆321億円	1兆2,055億円
責任準備金対応債券	24兆8,122億円	1兆1,777億円	30兆1,524億円	1兆22億円
その他有価証券	6兆3,989億円	(注1) 827億円	7兆1,613億円	(注2) 332億円
有価証券等	6兆1,560億円	828億円	6兆9,320億円	372億円
金銭の信託	2,428億円	1億円	2,293億円	40億円

注1 税効果適用後の金額は、571億円になります。

注2 税効果適用後の金額は、211億円になります。

5 金銭の信託で保有する株式の含み損益がゼロになる株価水準

	平成23年度末 (H24.3.31)	平成22年度末 (H23.3.31)	平成21年度末 (H22.3.31)	平成20年度末 (H21.3.31)	平成19年度末 (H20.3.31)
日経平均株価	9,900円	10,100円	8,900円	8,200円	14,500円

(参考) 日経平均株価、円相場、円金利(10年国債)の推移

	平成23年度末 (H24.3.31)	平成22年度末 (H23.3.31)	平成21年度末 (H22.3.31)	平成20年度末 (H21.3.31)	平成19年度末 (H20.3.31)
日経平均株価	10,083円	9,755円	11,089円	8,109円	12,525円
円ドル	82.19円	83.15円	93.04円	98.23円	100.19円
円ユーロ	109.80円	117.57円	124.92円	129.84円	158.19円
円金利(10年国債)	0.985%	1.255%	1.395%	1.340%	1.275%

6 基礎利益の状況

平成23年度の基礎利益は5,716億円となりました。

逆ざやが615億円発生しておりますが、死亡率・入院率の低下等による利益である「危険差益」、事業の効率化による利益である「費差益」によりカバーされ、三利源を合計した基礎利益はプラスとなっているものです。

平均予定利率は1.91%で、利子利回り1.83%との差は0.07%です。

基礎利益の内訳（三利源）

	平成23年度 (H23.4.1～H24.3.31)	平成22年度 (H22.4.1～H23.3.31)	差額 -	平成21年度 (H21.4.1～H22.3.31)
基礎利益	5,716 億円	4,844 億円	871 億円	4,271 億円
危険差益	3,819 億円	3,572 億円	246 億円	3,247 億円
費差益	2,512 億円	2,665 億円	152 億円	3,386 億円
利差益(逆ざや)	615 億円	1,393 億円	777 億円	2,362 億円

（参考） 基礎利益上の平均予定利率

	平成23年度 (H23.4.1～H24.3.31)	平成22年度 (H22.4.1～H23.3.31)	差 -	平成21年度 (H21.4.1～H22.3.31)
平均予定利率 (注1)	1.91 %	1.95 %	0.04 %	1.99 %
利子利回り (注2)	1.83 %	1.79 %	0.05 %	1.73 %

注1 平均予定利率は、予定利息の経過責任準備金に対する利回りのことです。

経過責任準備金は危険準備金を除いた責任準備金により次の式で計算しています。(期始責任準備金+期末責任準備金-予定利息)×1/2

注2 利子利回りは、基礎利益上の運用収支(キャピタル損益を含まない運用収支)等の経過責任準備金に対する利回りのことです。

7 健全性の状況

平成23年度末では、危険準備金2兆7,837億円及び価格変動準備金4,582億円を合わせた3兆2,419億円を内部留保として積み立てております。

逆ざや等を補填するための追加責任準備金を6兆3,053億円積み立てております。

1 内部留保の積立状況

	平成23年度末 (H24.3.31)	平成22年度末 (H23.3.31)	平成21年度末 (H22.3.31)	平成20年度末 (H21.3.31)	平成19年度末 (H20.3.31)
危険準備金	2兆 7,837 億円	2兆 8,859 億円	2兆 9,506 億円	2兆 8,862 億円	3兆 762 億円
限度額(充足率)	(注) 3兆 479 億円 (91%)	3兆 108 億円 (96%)	3兆 1,623 億円 (93%)	3兆 3,588 億円 (86%)	3兆 5,690 億円 (86%)
価格変動準備金	4,582 億円	4,096 億円	4,214 億円	4,465 億円	5,590 億円
限度額(充足率)	(注) 7,871 億円 (58%)	4,096 億円 (100%)	4,214 億円 (100%)	4,465 億円 (100%)	5,590 億円 (100%)
内部留保合計	3兆 2,419 億円	3兆 2,956 億円	3兆 3,720 億円	3兆 3,328 億円	3兆 6,352 億円

注 平成24年3月31日から、限度額の算出基準が変更となっております。

2 追加責任準備金の積立状況

	平成23年度末 (H24.3.31)	平成22年度末 (H23.3.31)	平成21年度末 (H22.3.31)	平成20年度末 (H21.3.31)	平成19年度末 (H20.3.31)
追加責任準備金	(注) 6兆 3,053 億円	6兆 4,132 億円	6兆 5,400 億円	6兆 8,504 億円	7兆 1,925 億円

注 平成22年度末より、独立行政法人郵便貯金・簡易生命保険管理機構の受再保険の終身年金等を対象に、責任準備金を10年間にわたり新たに追加して積み立てることとしており、平成23年度に積み立てた額は1,666億円となります。

3 ソルベンシー・マージン比率及び実質純資産

	平成23年度末 (H24.3.31)	平成22年度末 (H23.3.31)	平成21年度末 (H22.3.31)	平成20年度末 (H21.3.31)	平成19年度末 (H20.3.31)
ソルベンシー・マージン比率 (注)	1,336.1 % -	1,153.9 % (1,821.6 %)	- (1,663.9 %)	- (1,429.7 %)	- (1,116.3 %)
実質純資産	8兆 836 億円	6兆 9,056 億円	6兆 5,987 億円	6兆 2,036 億円	6兆 131 億円

注 ソルベンシー・マージン比率は、上段に平成24年3月31日から適用された基準に基づく数値、下段にそれ以前の基準に基づく数値を記載しております。